

世界が進むチカラになる。



豊田市つながる社会実証推進協議会 御中

急成長する宇宙ビジネスと 製造業を中心とした新規参入

三菱UFJ三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

2024年3月15日

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

講師紹介 山本 雄一郎

山本 雄一郎



■現職

- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
コンサルティング事業本部
イノベーション&インキュベーション部
プリンシパル

略歴

■略歴

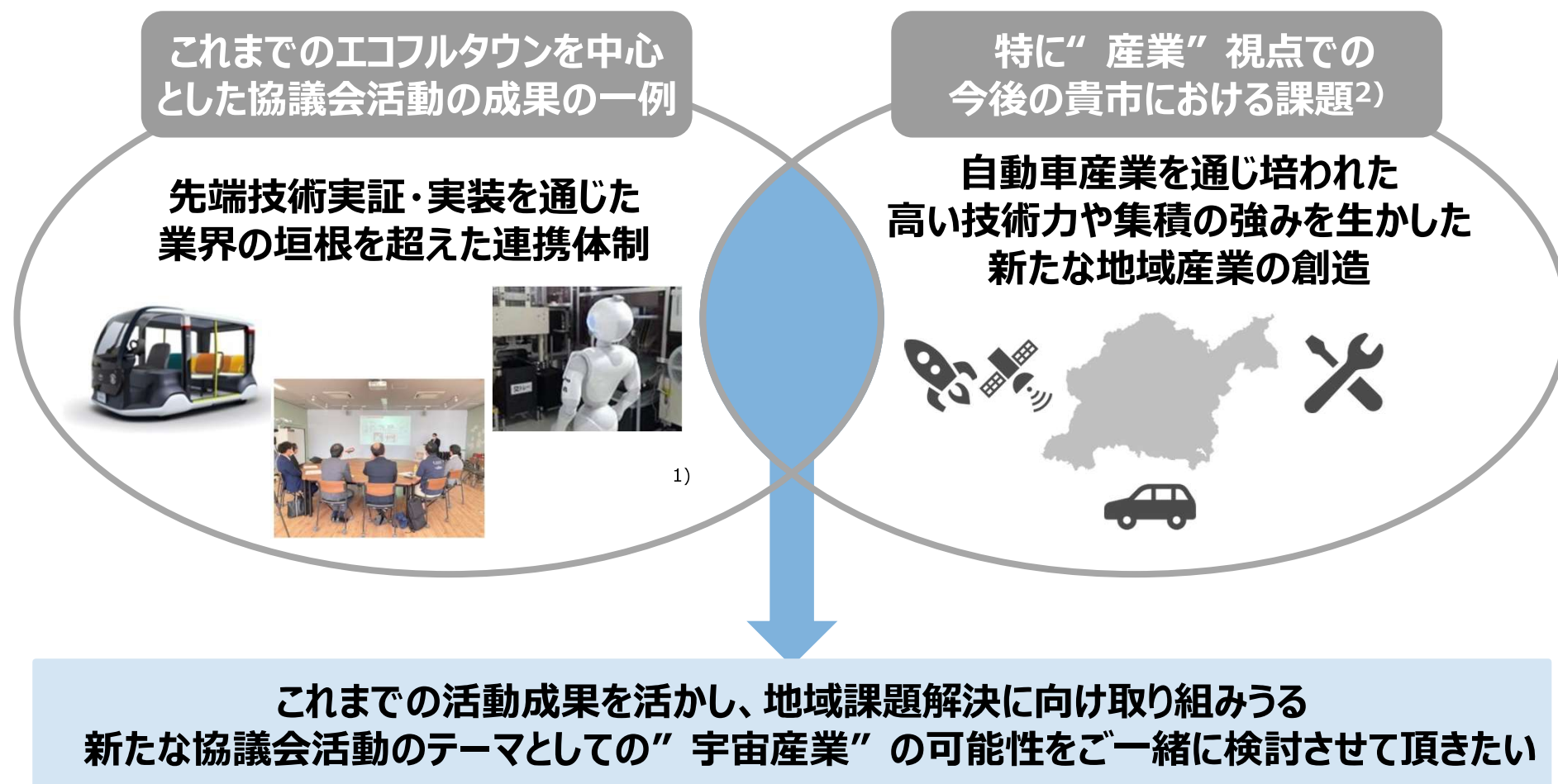
- 大手通信事業者を経て現職
 - マーケティング戦略部門にて、新規事業開発やオープンイノベーションプロジェクトに従事
- 東京大学経済学部経営学科卒業

宇宙領域における主な実績

- 大手金融機関：宇宙産業に関する国内外市場動向調査
- 大手金融機関：金融機関のスペースポート参画戦略策定支援
- 大手金融機関：産学連携による宇宙産業振興戦略策定支援
- 大手総合リース：宇宙領域における新規事業開発支援
- 大手運輸事業者：宇宙領域活用に係るディスカッション

本日のセミナーの位置づけ

- これまで貴協議会では、エコフルタウンを中心とした先端技術の実証を通じ、業界の垣根を越えた連携体制を構築され、地域課題の解決に向けた検討を先導されてきたと認識。

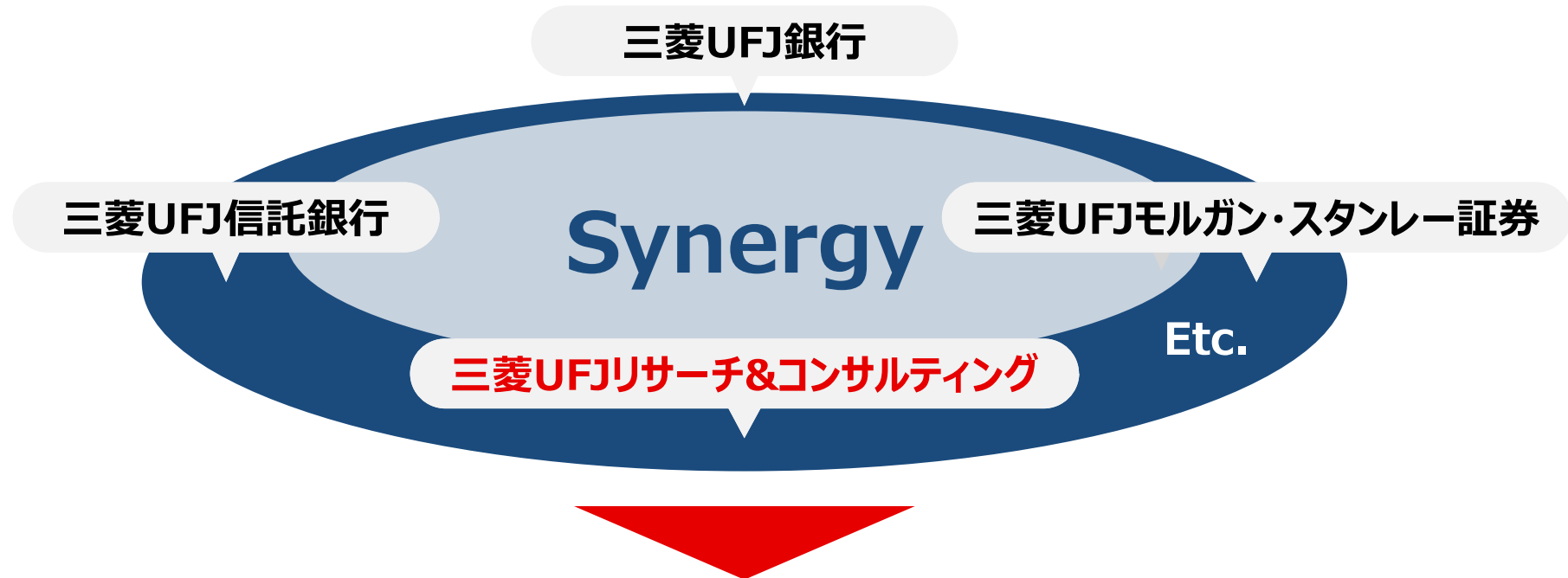


会社概要 - 位置付け -

■MURCは“三菱UFJフィナンシャル・グループの戦略会社”。

2002年4月 三和総合研究所と 東海総研が合併しUFJ総研として発足

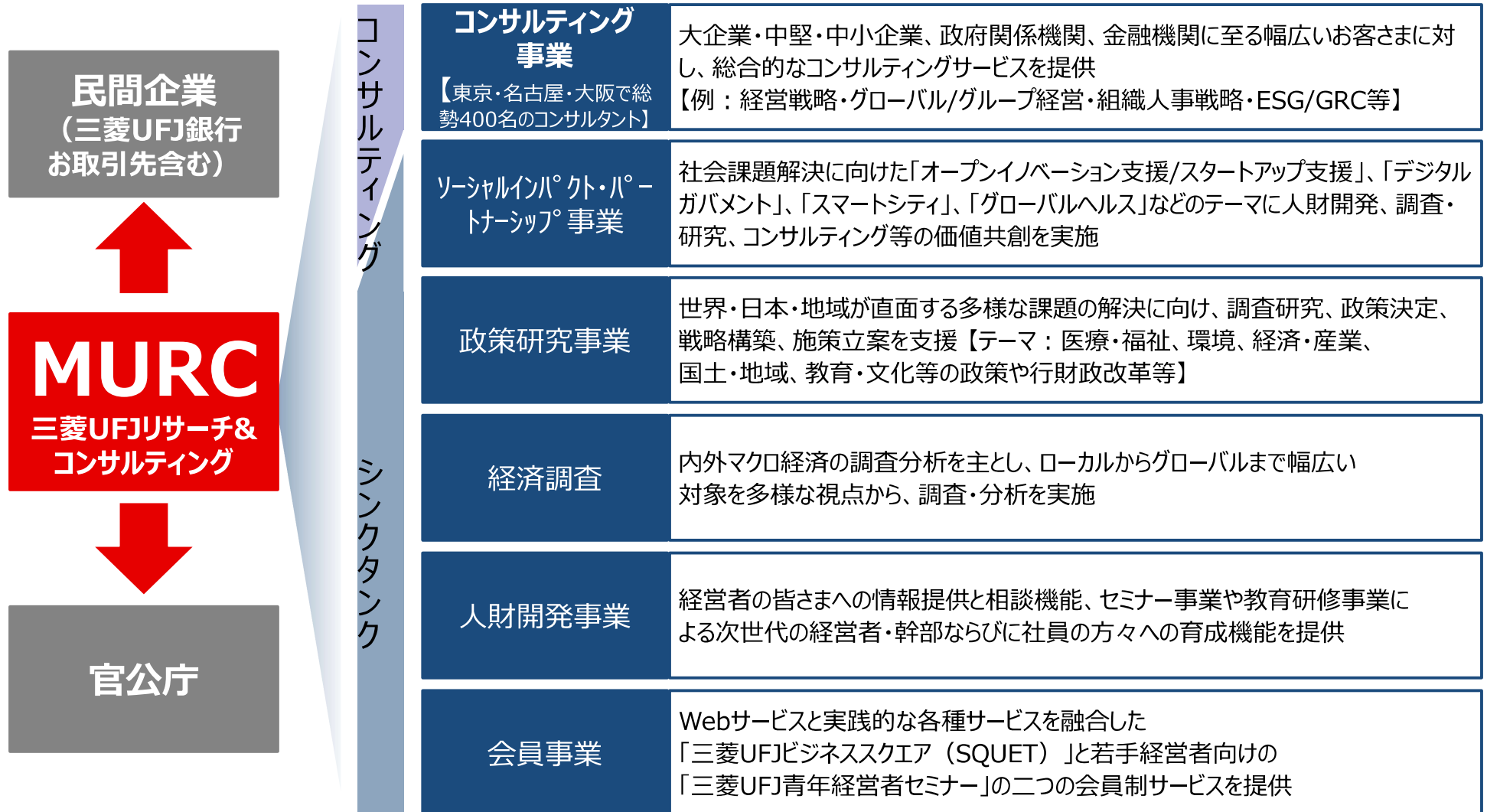
2006年1月 三菱UFJリサーチ&コンサルティングが発足



三菱UFJフィナンシャル・グループの一員（連結子会社）として、グループ・シナジーを発揮

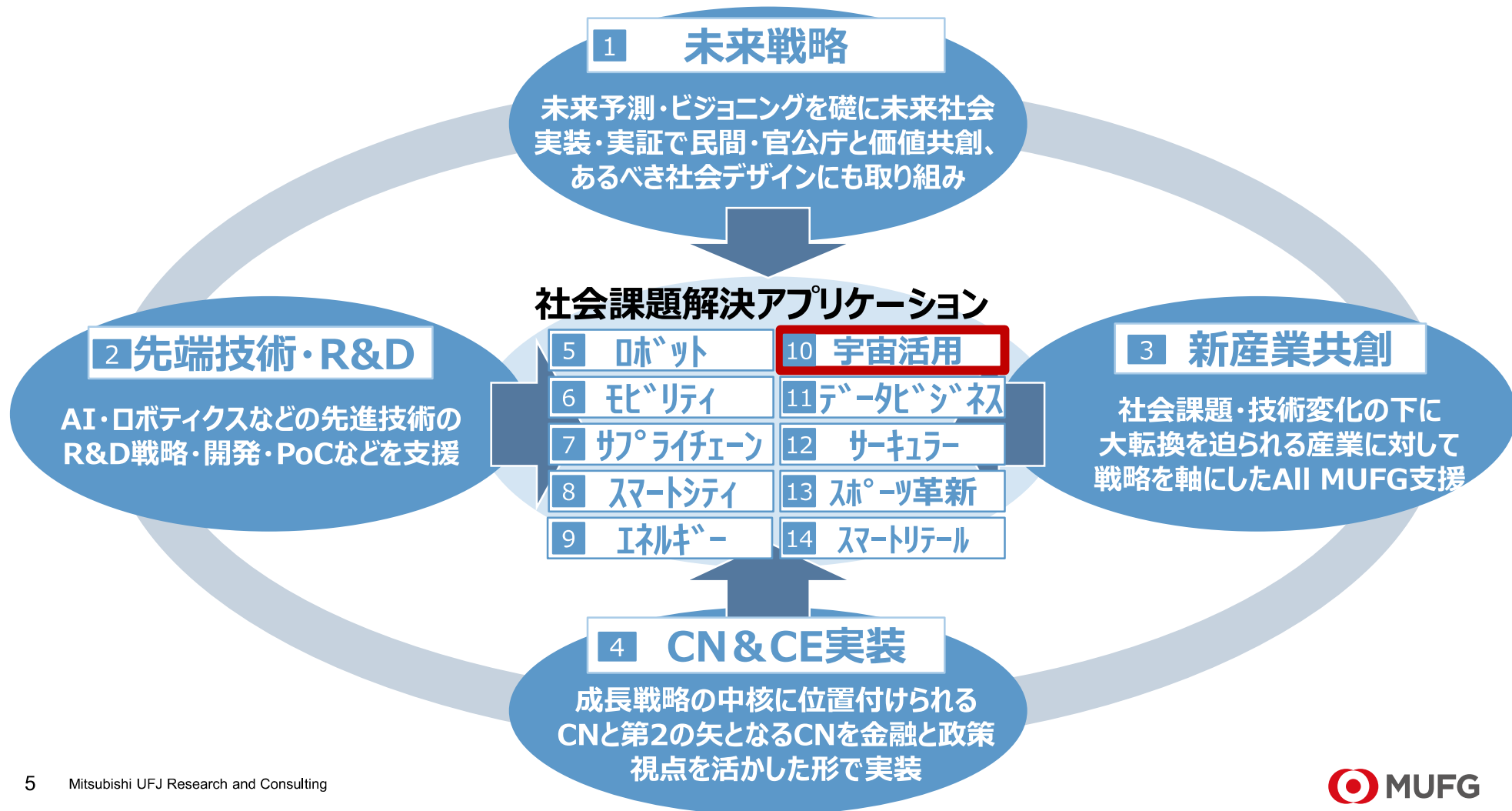
会社概要 -組織構成-

■ MURCは“シンクタンクを併せ持つコンサルティングファーム”であることが大きな特徴。








イノベーション & インキュベーション部のサービスメニュー

イノベーション & インキュベーション部は、シンクタンク系コンサルティング会社として大企業や行政・自治体に対し“社会課題解決”に資するソリューションを開発・支援する



宇宙領域における取り組み紹介

■ 非・宇宙企業による宇宙機器製造への参入可能性や宇宙をテーマとしたまちづくりも検討。

顧客/パートナー	年度	事業概要
	2021年	宇宙探査イノベーションハブと企業との連携拡大のための ESG・SDGs に対する各業界動向調査・検討
	2022年	持続可能な地球低軌道における宇宙環境利用の実現に向けたシナリオ検討調査
	2022年～	コンソーシアムを通じた衛星データに係る政策提言
	2023年	「宇宙の街づくり」支援サービス協働構築
	2022年～	大分スペースポート及びシエラスペースと連携した事業機会の共同探索
某メーカー (非宇宙)	2022年～	宇宙機器製造への参入可能性ディスカッション

次頁にも詳細を掲載

具体活動例：JTB×MURC「宇宙産業参入支援」に関するプレスリリース公表

■宇宙産業への参入を目指す企業・地域との協働プログラムも構築。



【ニュースリリース】
報道関係者 各位

2023年8月24日
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
株式会社 JTB

MURCとJTB、宇宙産業参入支援に向けたサービスのトライアルを開始 ～「宇宙の街づくり」の支援を通じ、産業構造変革や関係人口の増大をめざす～

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(以下、「MURC」と)株式会社JTBは、宇宙産業に興味を持つ自治体および民間企業を対象に、宇宙産業への参入支援に関する一気通貫型のサービス開発に向けたトライアルを開始します。MURCとJTBは、両社が持つ強みである全国の自治体やJAXA、宇宙関連企業とのネットワークと産業構造変革に向けた提供機能を活用した、国内のスペースポートや宇宙産業拠点への視察や企業マッチング、ファイナンスやコンサルティングを一気通貫型で提供するサービスを通じ、宇宙産業の地域産業化による「宇宙の街づくり」に寄与することで、多くの地域で課題になっている産業構造変革に向けた課題解決や関係人口の増大をめざしていきます。

協業構成とトライアルイメージ



■想定トライアル内容

既に宇宙産業に取り組む企業・地域のほか、宇宙産業への取り組みを開始するプレイヤーにとってのニーズも含む、一気通貫型のサービスを複数地域で提案・トライアルを通じて課題や効果を検証していきます。

① 宇宙産業の視察・体感(JTB)

・国内外スペースポートや宇宙産業拠点の視察支援
未来を担う子供たちに向けた「教育×宇宙」をテーマに宇宙産業を視察(プログラムの具体化と視察ツアーの企画・実施)

② 調査・戦略策定・計画具体化(MURC)

・地域の宇宙産業拡大に向けたポテンシャル調査や、地域の強みを活かした戦略策定、調査業務

③ 組織・イベント運営支援(両社)

・宇宙関連事業に関する協議会やセミナー開催の支援

④ アライアンス協力(両社)

・地域産業特性や企業の現有技術評価に則った、提携先となり得る企業・自治体・学術機関等の紹介

⑤ 事業拡大・横展開(両社)

・企業の事業開発・販路開拓や地域間連携による人流創出等を通じて地域における宇宙産業拡大の発展に寄与

⑥ 持続化支援(MURC)

・地域産業化に向けて必要となる資金をはじめ、各種経営資源に関する相談対応



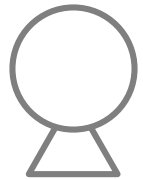
ロケット開発現場(イメージ)
提供:インテラテクノロジズ

■今後の展開(現時点想定)

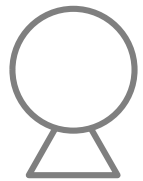
- ・2024年度上期まで(トライアル期間):3~5箇所の先行地域でニーズ検証等を実施し、課題や効果を明確化する
- ・2024年度下期以降:トライアルを通じたサービス開発や地域拡大、ハードアップを実施した上で本格的な活動を開始し、25年度には10以上の地域へ拡大する

(画像出所) JTB「MURCとJTB、宇宙産業参入支援に向けたサービスのトライアルを開始～「宇宙の街づくり」の支援を通じ、産業構造変革や関係人口の増大をめざす～」PDF印刷版
※赤枠・赤線はMURC追記

本日の講演に対する、皆さまの疑問



なぜ豊田市・つながる協議会で
”宇宙” ビジネスの話をするの？



宇宙ビジネスへの携わり方には、
どのような例があるの？

そもそも、なぜ豊田市で
”宇宙”ビジネスの話をするのか？

1

宇宙産業の動向を踏まえた
豊田市・つながる協議会と
宇宙ビジネスの接点



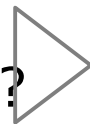
宇宙ビジネスへの携わり方には
どのような例があるの？

2

宇宙ビジネスのABC
～「ニーズ・課題」×「宇宙航空」で
新しいアイデアを～



そもそも、なぜ豊田市で
”宇宙”ビジネスの話をするのか？



1

宇宙産業の動向を踏まえた
豊田市・つながる協議会と
宇宙ビジネスの接点



宇宙ビジネスへの携わり方には
どのような例があるの？



2

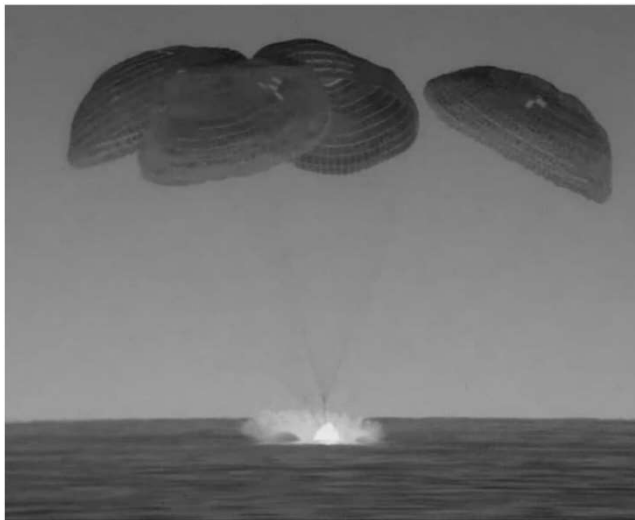
宇宙ビジネスのABC
～「ニーズ・課題」×「宇宙航空」で
新しいアイデアを～



“宇宙”と聞いて何が思い浮かぶでしょうか？

■ 今週だけで、3つ也大イベントがありました！

3/12 (火)
JAXA古川飛行士の地球帰還



1)

3/13 (水)
スペースワン「カイロス」打上げ



2)

3/14 (木) スペースX宇宙船
「スターシップ」試験飛行打上げ



3)

(画像出所) 1.JAXA「クルードラゴン宇宙船運用7号機 (Crew-7) ミッション」
2.スペースワンHP
3.SPACEX「STARSHIP」S THIRD FLIGHT TEST」

それぞれどのくらい部品が使われているかご存じでしょうか？

- 人工衛星では自動車と同じくらい、ロケットでは約3倍使われています

自動車¹⁾

人工衛星²⁾

ロケット¹⁾

約**10**万点

約**10**万点~

約**30**万点~



3)



4)

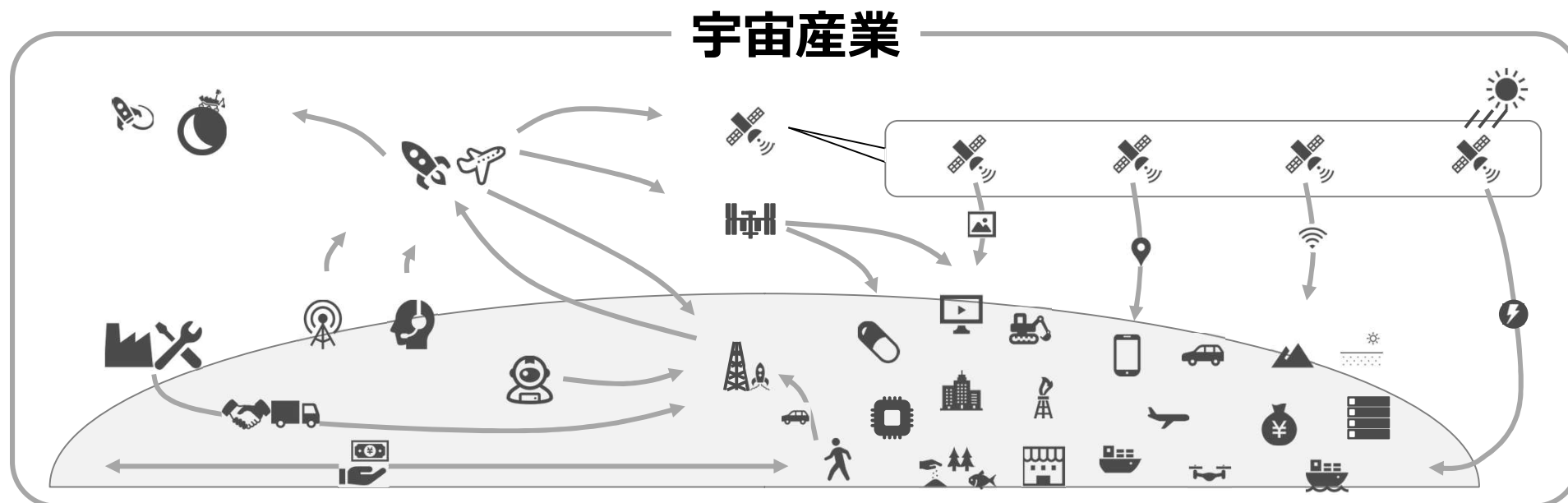


5)

- (出所) 1,JAXA「なぜ日本でロケット開発が必要なのか？」
2,JAXA「宇宙用部品の戦略的研究開発」※大型の人工衛星を想定
(画像出所) 3豊田市HP「クルマのまち」
4三菱電機Bix Timeline「あなたなら人工衛星を使って何をしますか？」
5,JAXA「H3ロケット」

はじめに：“宇宙産業”の捉え方（1/3） 全体像

- “宇宙産業”としてイメージしやすいロケット・衛星等の製造・打上げに加え、データや無重力空間での研究成果など宇宙から得られる価値の利用も含まれる幅広い産業。



← アップストリーム/探査 →

宇宙関連機器の製造～打ち上げ

← ダウンストリーム →

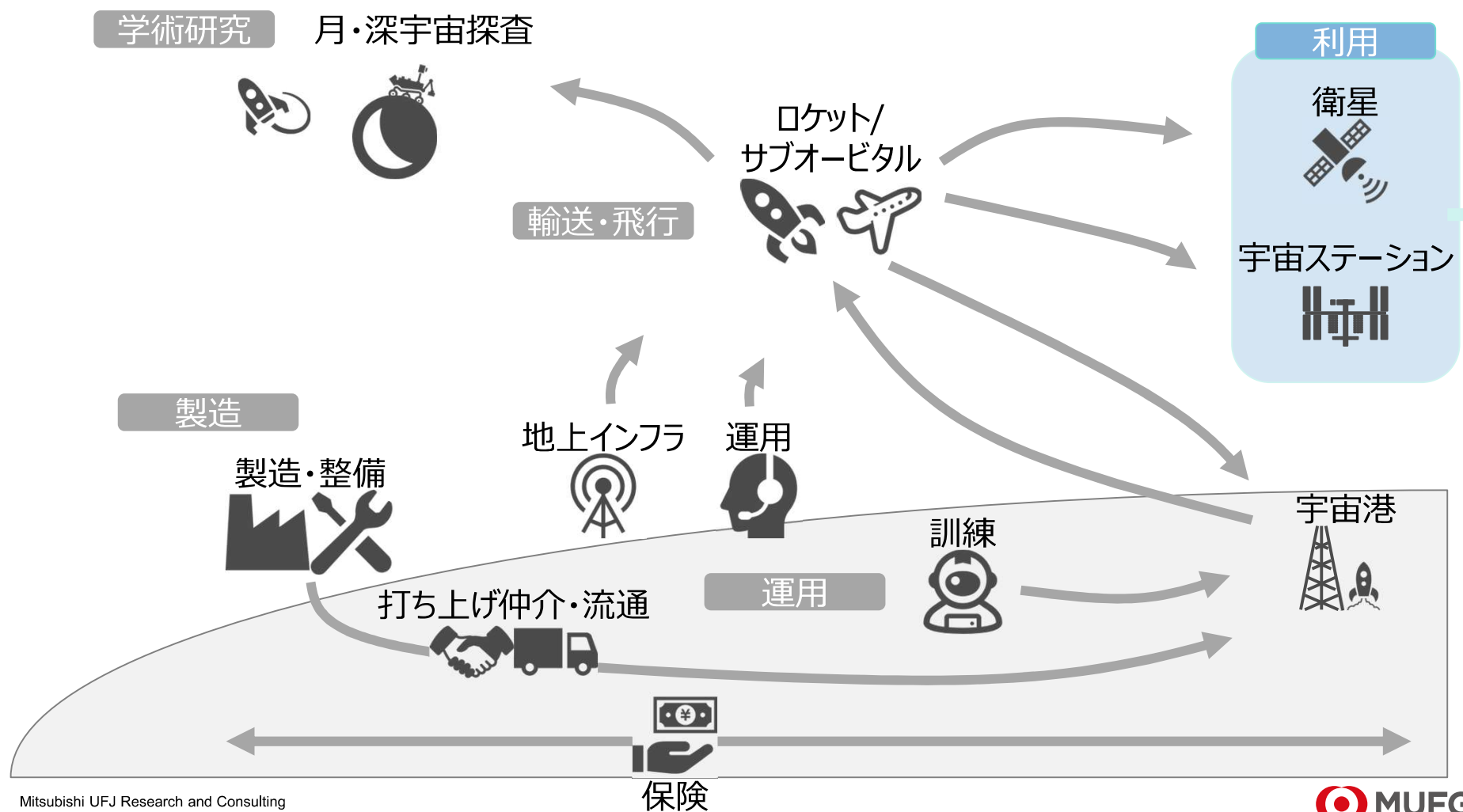
宇宙関連機器から得られる価値の利用

**“官” 主導から民間企業の
関与機会も拡大**

**プロバイダーあるいはユーザーとして
関わる事業者の数・業種の幅が拡大**

はじめに：“宇宙産業”の捉え方（2/3） アップストリーム/探査

- 宇宙機器産業は戦後長く、官による調達事業を限られた企業が受託するという寡占市場だったが、近年は民間起点の製造・販売が増加すると同時に事業主体もスタートアップ含め増加。



はじめに：“宇宙産業”の捉え方（3/3） ダウンストリーム

- 技術の発展に伴い、衛星通信や衛星データは広範なビジネスで活用されるようになる他、スペースポート等も地方創生と紐づくなかで、ダウンストリーム側はほぼ全業種を横断する産業に。

